

## 第15回 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会プラズマ新領域研究会/電気学会プラズマ研究会

### 「ダイヤモンドおよびグラフェン関連物質のプラズマプロセッシングと先進応用」

主催：応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会、電気学会プラズマ技術委員会

日時： 2013年11月22日(金) 13:00-17:30 場所： KDX 名古屋駅前ビル 13階  
名城大学名駅サテライト多目的室  
<http://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/msat.html>

参加費：無料

概要：ダイヤモンドおよびグラフェン関連物質は、優れた潜在的物性を有する高機能材料の代表であり、多様な分野で研究が進められています。状態図で示されるように、これらの物質は常温常圧下で平衡相と非平衡相に分けられますが、各種プラズマに限らず、様々なエネルギー源を用いたプロセス手法が用いられています。本研究会では、これらの材料のプラズマプロセッシングと先進応用について、幅広い観点で議論する場を設けます。

#### プログラム：

13:00-13:40 平松 美根男 (名城大学)

「プラズマを用いたグラフェンの CVD」

13:40-14:20 金 載浩 (産業技術総合研究所)

「表面波励起プラズマ CVD によるカーボンナノ材料 (ナノクリスタルダイヤモンドとグラフェン) の合成」

14:20-14:35 休憩

14:35-15:15 渡邊 賢司、谷口 尚 (物質・材料研究機構)

「高圧合成法による高純度窒化ホウ素単結晶研究の現状と新しい応用展開」

15:15-15:55 吾郷 浩樹 (九州大学)

「CVD による高品質グラフェンの成長とその展開」

15:55-16:10 休憩

16:10-16:50 野瀬 健二、光田 好孝 (東京大学)

「炭素系薄膜材料のプラズマプロセッシング」

16:50-17:30 加藤 喜峰、堤井 君元 (九州大学)

「ナノダイヤモンド膜のプラズマ CVD 合成と電気電子応用」

18:00-20:00 懇親会

問い合わせ先：堤井 君元 (九州大学、[teii\(at\)asem.kyushu-u.ac.jp](mailto:teii(at)asem.kyushu-u.ac.jp))